

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和8年3月25日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和8年4月24日（金）
午前9時30分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

インフラの包括維持管理について・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	(下田土木事務所)

◎令和8年4月の行事予定

行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(賀茂地域局)

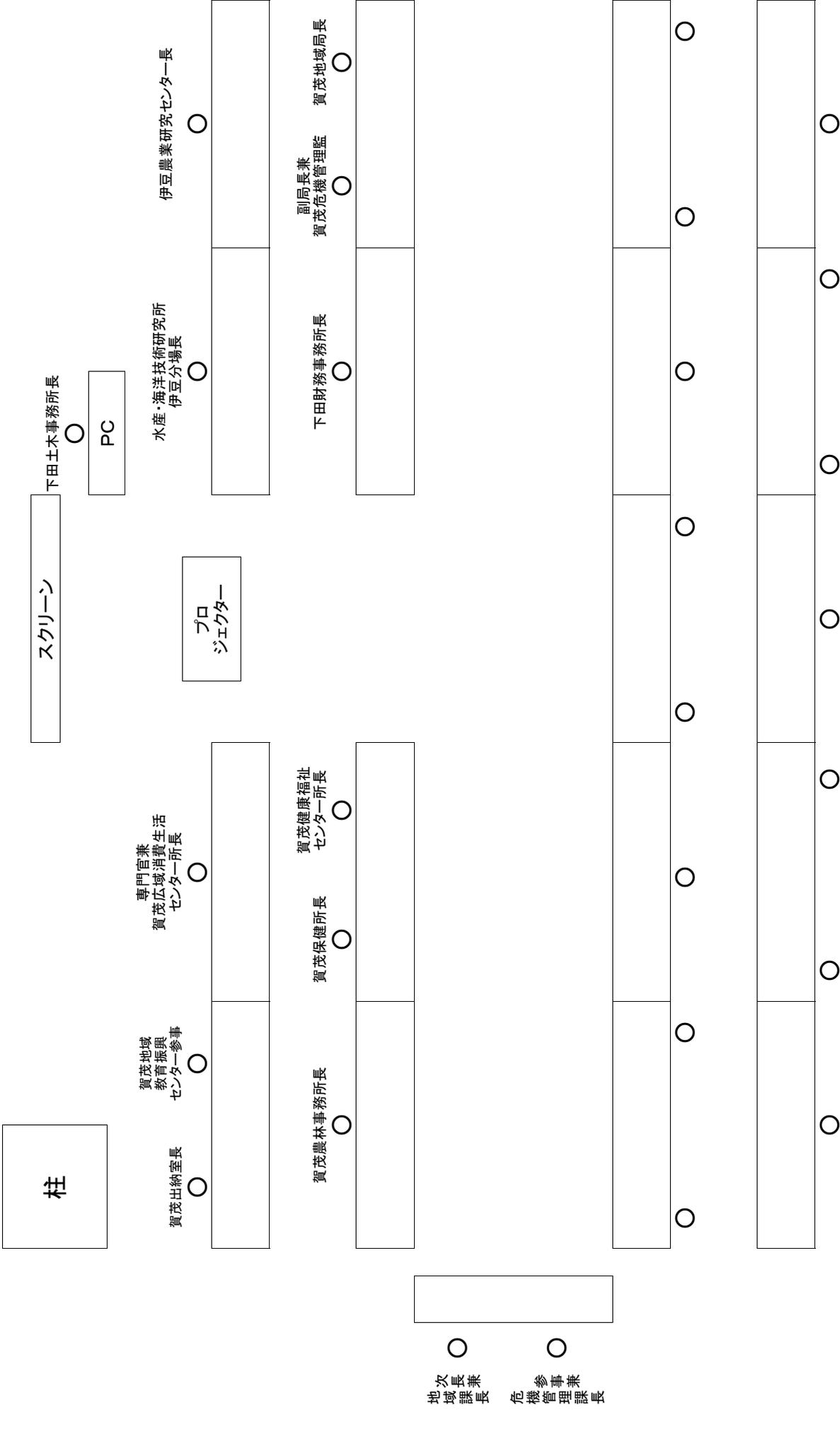
4月の防災講座・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	(賀茂地域局)

賀茂地域1市5町等による「クルーズ船誘致受入協議会」を設立します！併せて、クルーズ船社との連携協定を締結します！・・・・・・・・	11
	(賀茂地域局)

定例記者懇談会構成員名簿

	役職名	氏名
1	賀茂地域局長	あおき かつひろ 青木 克裕
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	まつおか ひろのり 松岡 宏典
3	東部地域局伊豆観光局長	ささの つとむ 笹野 努(欠席)
4	下田財務事務所長	たけだ としき 竹田 敏己
5	賀茂健康福祉センター所長	わたなべ しん 渡辺 心
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま よしゆき 本間 善之
7	賀茂農林事務所長	じょうけ まこと 上家 信
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	ばば ふじお 馬場 富二夫
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	わしやま ひろふみ 鷲山 裕史
10	下田土木事務所長	すがぬま ただつぐ 菅沼 忠嗣
11	賀茂広域消費生活センター所長	まつひさ まゆみ 松久 真弓
12	賀茂出納室長	まつなが としの 松永 俊乃
13	賀茂地域教育振興センター参事	みむろ なおこ 三室 直子
14	賀茂地域局次長兼地域課長	いいだ まさゆき 飯田 雅之
15	賀茂地域局参事兼危機管理課長	はかまだ こうじ 袴田 晃司

賀茂地域定例記者懇談会 座席表
 (下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)



記者席

出入口

インフラの包括維持管理について

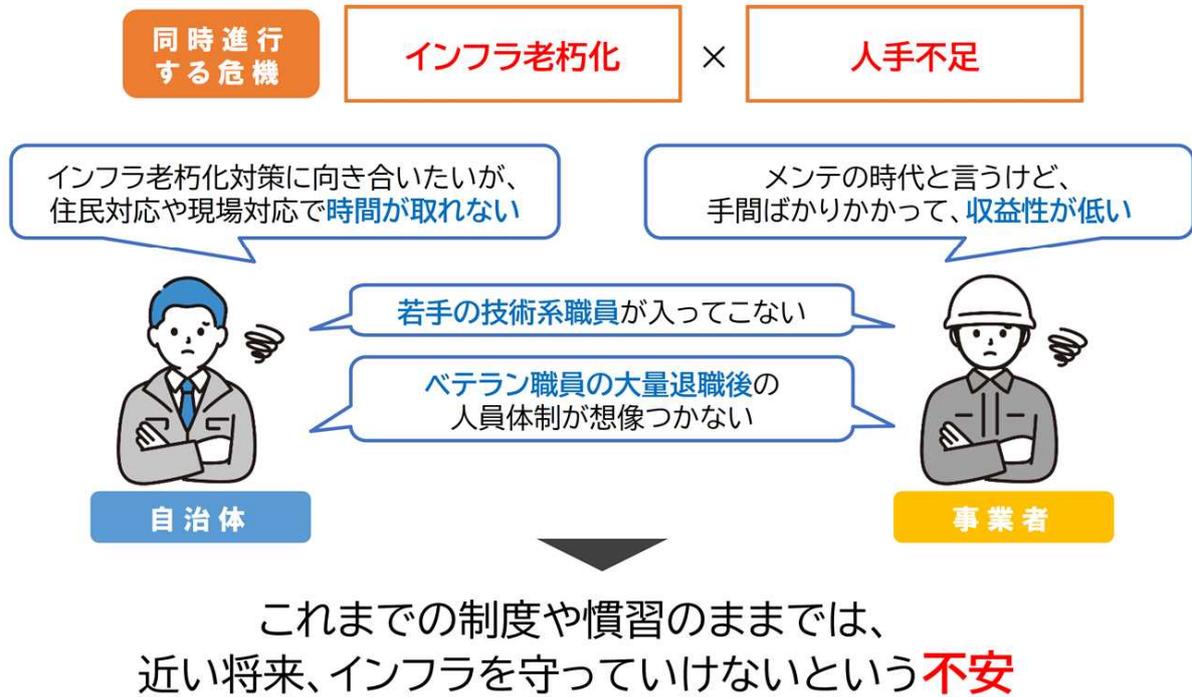
下田土木事務所

令和8年3月25日(水)

本日は、下田土木事務所から、
インフラの包括維持管理について、取組を紹介させていただきます。

インフラメンテナンスの現状

○インフラの老朽化と人手不足が同時に進行していく中、これまでの制度・やり方では、近い将来、適正に維持管理ができない「維持管理水準の低下」が懸念される。



私たちの生活を支える道路や河川、港湾といったインフラですが、高度経済成長期に整備された構造物が多く、建設から50年以上経過する施設が加速度的に増加することが見込まれています。

一方で、インフラの整備や維持管理の役割を担う建設産業では、50歳以上の従事者が約5割を占め、30歳未満の若手従事者は約1割と、将来の担い手不足が懸念されています。

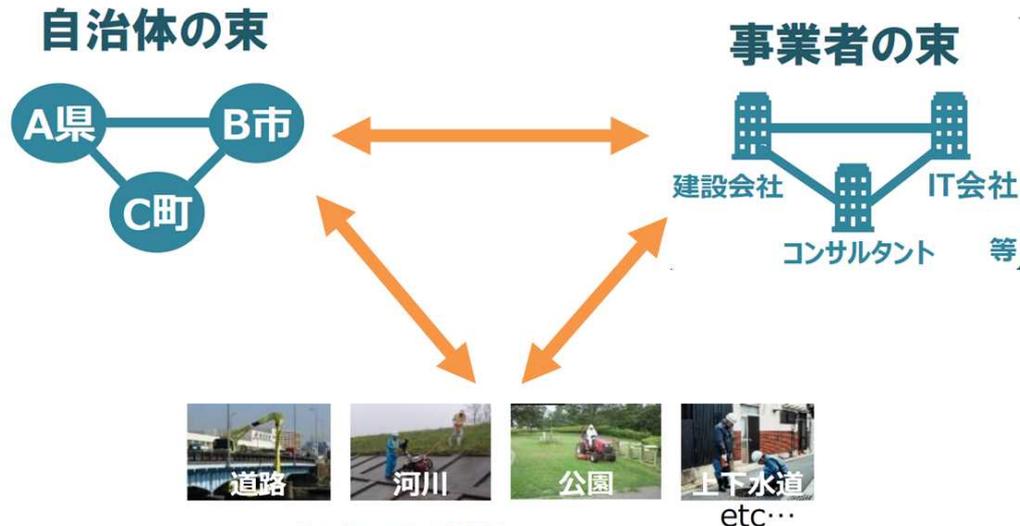
少子高齢化の進行で、子供や子育て世代に優しい社会や、高齢になっても安心して暮らし続けることができる社会づくりの重要性が増していますが、それを支えるインフラは、これまでの制度・やり方では、適正に維持していくことが難しくなる恐れがあります。

インフラメンテナンスの目指す姿（群マネ）

群マネ（地域インフラ群再生戦略マネジメント）

複数の自治体や事業者、複数分野のインフラを「群」として捉えることで、効率的・効果的にマネジメントしていく取組

広域連携（行政・事業者）



多分野連携（インフラ）

下田土木事務所では、持続可能なインフラの維持管理の実現に向けて、従来の制度にとらわれない、新しい取組を進めています。

具体には、「地域インフラ群再生戦略マネジメント」といい、複数の自治体や事業者、複数分野のインフラを「群」として捉えて、スケールメリットや事業者の創意工夫を発揮して、インフラを効率的、効果的にマネジメントしていくことを目指す取組です。

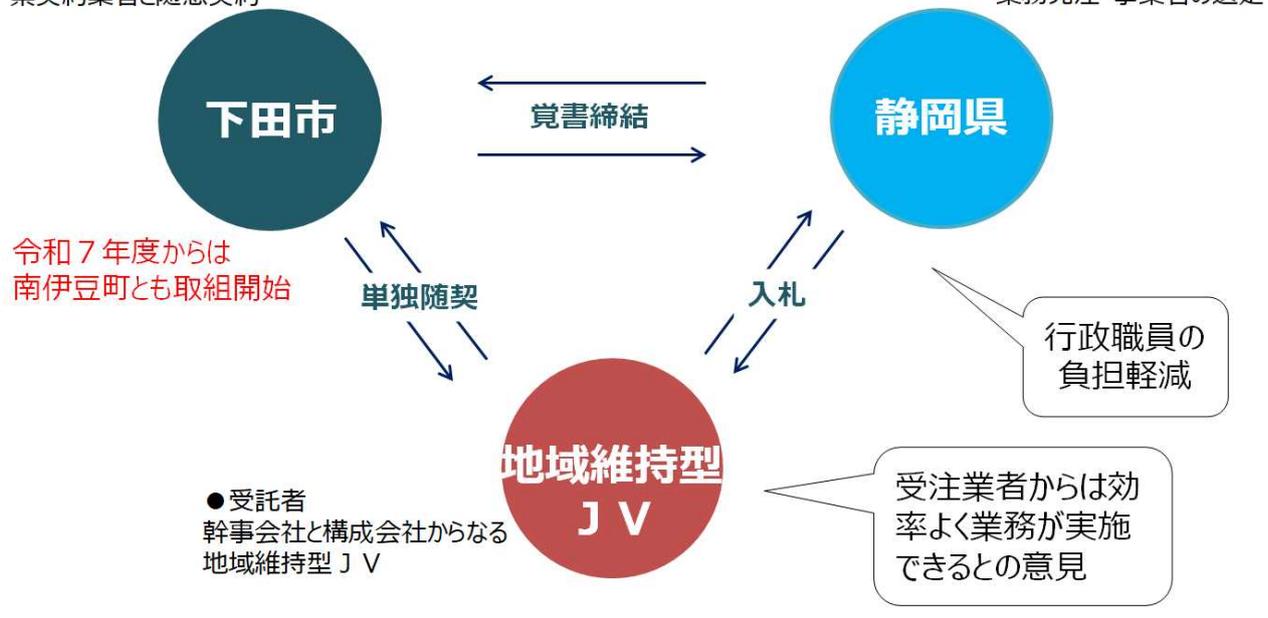
下田土木事務所の先導的な取組①（道路包括）

一体型道路等包括管理業務委託（令和5年度～）

県が管理する国道・県道と、下田市が管理する市道をまとめて、共同企業体に管理委託することで、業務の一元化と効率化を図る。

●下田市
県契約業者と随意契約

●静岡県
業務発注・事業者の選定



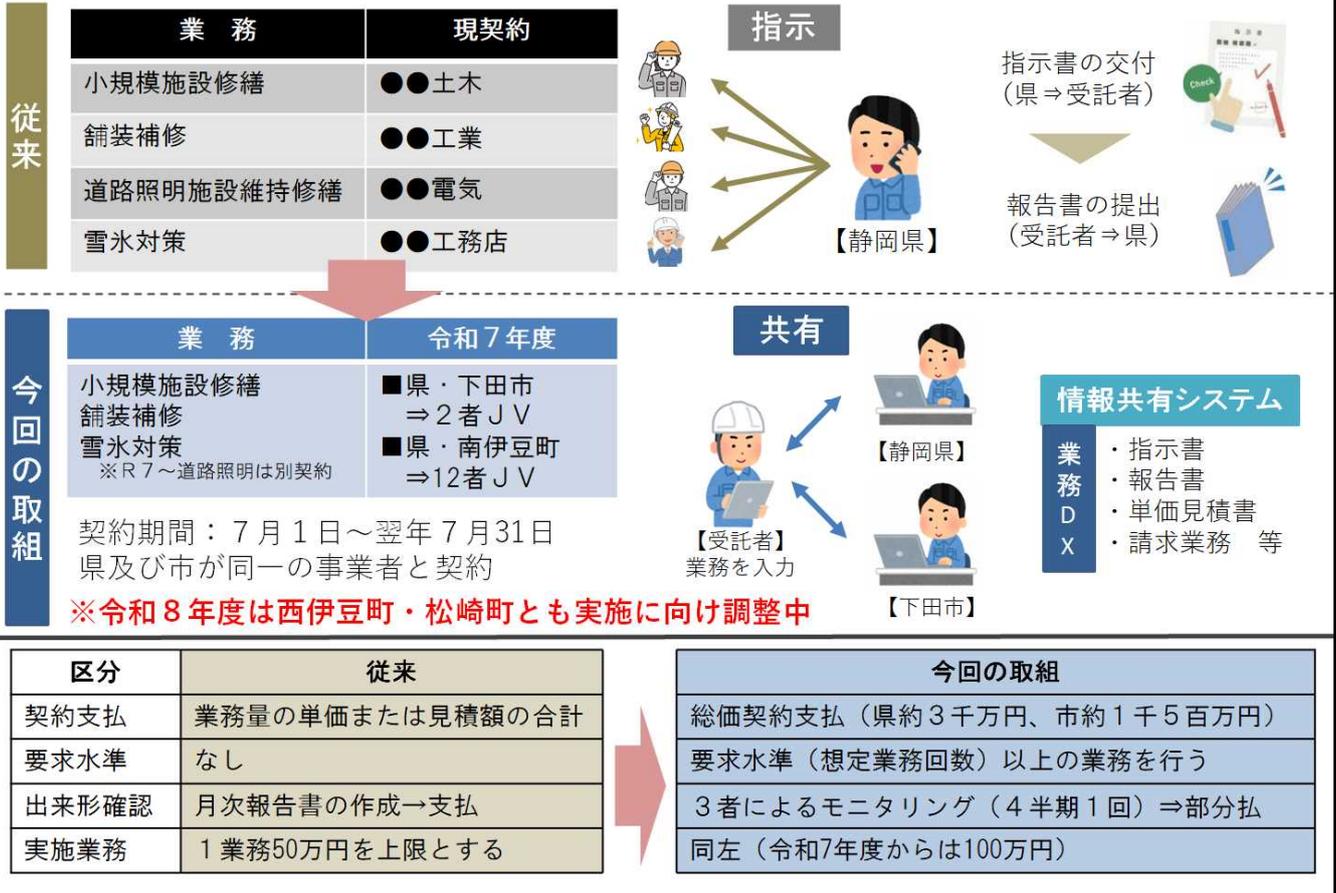
この先導的な取組の1つとして、令和5年度から県と下田市で行っている「一体型道路等包括管理業務委託」があります。

県が管理する国道、県道と、下田市が管理する市道をまとめて、共同企業体に管理委託することで、業務の一元化と効率化を図るものです。

この取組を開始してから3年目となりますが、行政職員の負担軽減はもとより、受注業者からは、効率よく業務が実施できるとの意見を頂いております。

今年度からは、県と南伊豆町でもこの取組を開始しております。

一体型道路等包括管理業務委託



「一体型道路等包括管理業務委託」の内容についてです。

従来は、管理道路ごと、業務ごとに、建設業者と契約を行い、県からの修繕の指示により、受注者は業務を実施していました。

また、この業務のやり取りは、指示書、実績数量や出来形管理の報告など、すべて書面で行っていました。

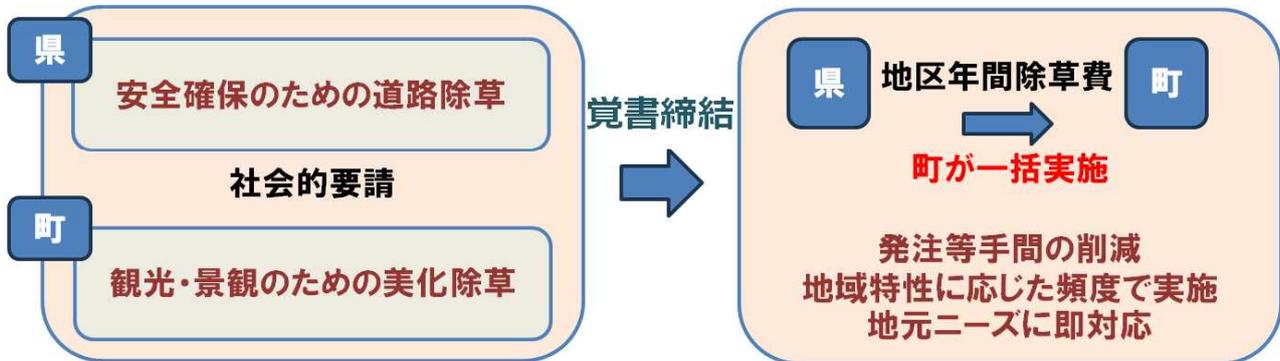
今回の取組では、県・市町が管理する道路を一括して、県・市町と契約した同じ共同企業体が、小規模施設修繕、舗装補修、雪氷対策といったすべての業務を実施しています。共同企業体は、スケールメリットを生かして、効率よく業務を行うことが可能となりました。

また、業務のやり取りは書類を取りやめ、情報共有システムを導入することで、省力化も図りました。

下田土木事務所の先導的な取組②（除草協同化）

道路除草協同化モデル事業（令和6年度～）

県が管理する国道・県道と、西伊豆町が管理する町道をまとめて、町が一括して除草することで、良好な道路環境や景観を保全



事業効果

1. 必要な箇所を複数回除草するなど、地域の実状に応じたきめ細やかな対応が可能
2. 地域の要望に対して、速やかな対応が可能
3. 効率的な交通規制により、交通影響の低減が可能

続きまして、県と西伊豆町で取り組んでいる「道路除草協働化モデル事業」について紹介します。

この取り組みは、県が管理する国道・県道と、西伊豆町が管理する町道をまとめて、町が一括して除草することで、良好な道路環境や景観を保全する取り組みです。

西伊豆町が一括して除草を行うことで、

- ①必要な箇所を複数回除草するなど、地域の実状に応じたきめ細やかな対応が可能
 - ②地域の要望に対して、速やかな対応が可能
 - ③効率的な交通規制により、交通影響の低減が可能
- といった効果が生まれました。

下田土木事務所の今後の展開

■ 一体型道路等包括管理業務委託

・管内他の市町への取組の拡大

⇒下田市、南伊豆町に加え、残る4町にも取組を拡大していきたい。

⇒将来的には、県と複数市町、複数事業者が一体となる広域連携を目指していきたい。

・多分野のインフラへの拡大

⇒河川、砂防、港湾といった分野にも取組を拡大していきたい。

■ 道路除草協同化モデル事業

・モデル事業の継続

⇒きめ細やかな除草効果が確認できたことから、事業を継続していく。

・管内他の市町への取組の拡大

⇒調整の上、他の市町でも事業を実施していきたい。

今後は、スライドに記載のとおり、持続可能なインフラの維持管理の実現に向けて、取組を拡大していきます。

行事予定表（令和8年4月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	水					
2	木					
3	金					
4	土					
5	日					
6	月					
7	火					
8	水					
9	木					
10	金					
11	土					
12	日					
13	月	防災講座（下田高校） 14:50-15:35 下田高校				
14	火	防災講座（熱川中学校） 13:00-15:25 熱川中学校				
15	水					
16	木					
17	金					
18	土					
19	日					
20	月					
21	火					
22	水					
23	木					
24	金	定例記者懇談会 13:15～ 賀茂キャンパス				
25	土					
26	日					
27	月					
28	火					
29	水					
30	木	防災講座（下田認定こども園） 9:15-10:30 下田認定こども園				

行事予定表（令和8年4月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	水					
2	木					
3	金					
4	土					
5	日					
6	月					
7	火					
8	水					
9	木					
10	金					
11	土					
12	日					
13	月					
14	火					
15	水					
16	木					
17	金					
18	土					
19	日					
20	月					
21	火					
22	水					
23	木					
24	金					
25	土					
26	日					
27	月					
28	火					
29	水					
30	木					

4月の防災講座

(賀茂地域局)

(概要)

賀茂地域局では、地域防災力を強化するため、自主防災組織、教育機関等と連携し、防災講座を開催する。

(開催スケジュール)

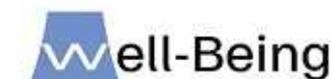
	実施日時	実施場所	実施対象	内容等
	4月13日(月) 14:50～15:35	下田高等学校 (下田市)	1・2年生 約250人	未定
	4月14日(火) 13:00～15:25	熱川中学校 (東伊豆町)	全校生徒 約70人	地震体験(車)、避難所運営ゲーム(HUG)
	4月30日(木) 9:15～10:30	下田認定こども園 (下田市)	バス担当職員 約10人	災害図上訓練(DIG)

(お願い)

- ・防災講座の取材においては、各学校等まで取材を行う旨を御連絡ください。
- ・講座の内容については、変更になる場合があります。
- ・講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担当：危機管理課 鈴木
連絡先：0558-24-2004

提供日 2026/03/23
 タイトル 賀茂地域1市5町等による「クルーズ船誘致受入協議会」を設立します
 担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
 連絡先 ポートマーケティング推進班
 TEL 054-221-3050



幸福度日本一の静岡県

賀茂地域1市5町等による「クルーズ船誘致受入協議会」を設立します併せて、クルーズ船社との連携協定を締結します！

1 概要

クルーズ船の寄港が多様化する中、比較的小型な船の賀茂地域への寄港ニーズが高まっています。

この度、賀茂地域におけるクルーズ船の誘致や寄港受入れについて、地域が一体となって取り組むため、1市5町等による連携組織を設立します。

併せて、賀茂地域に寄港を計画するクルーズ船社と、相互協力を確認する連携協定を締結します。

2 開催概要

- (1) 内容 第1部) 賀茂地域クルーズ船誘致受入協議会設立総会
 第2部) 賀茂地域におけるクルーズ船事業に関する連携協定締結式
- (2) 日時 令和8年3月26日(木) 13時から14時30分まで(予定)
- (3) 会場 下田市役所 河内庁舎1階 会議室1C (下田市河内101番地の1)

3 (第1部)賀茂地域クルーズ船誘致受入協議会(以下「協議会」)について

構成員	<ul style="list-style-type: none"> <会 員> 下田市長、東伊豆町長、河津町長 南伊豆町長、松崎町長、西伊豆町長 県関係機関、(一社)美しい伊豆創造センター <顧 問> 県議会議員(下田・賀茂地区選出) <オブザーバー> 国関係機関
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能なクルーズ船の誘致・受入活動 ・クルーズ船寄港を通じた地域振興・情報共有
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・悪天候時等における代替港の調整 ・受入体制の連携 ・寄港地観光コンテンツの連携 など

4 (第2部) 連携協定締結式(クルーズ船社(Rヨット株式会社)と協議会)について

連携目的	<ul style="list-style-type: none"> ・賀茂地域におけるクルーズ事業や、関連する取組について協力関係を構築し、連携して実施する。
連携内容	<ul style="list-style-type: none"> ・Rヨット株式会社は賀茂地域の各地点にまんべんなく寄港 ・悪天候時等の場合、賀茂地域内の代替地点に上陸 ・寄港地観光コンテンツの改良に向けた意見交換等を実施 ・Rヨット株式会社は寄港地点の食材等を船内で活用
連携先	<ul style="list-style-type: none"> < Rヨット株式会社 > ・2027年よりクルーズ業界に新規参入を予定する両備ホールディングス傘下のクルーズ船会社 ・伊豆半島の賀茂地域に寄港を計画中 ・HP (https://r-yacht.jp/)

5 取材について

- ・当日、会場にお越しく下さい。
- ・終了後に取材をお受けします。